

「親しまれる施設へ
坂城町体育館、びんぐし湯さん館 改修」
「新公共交通システム『乗り合いタクシー』
運行開始」

予算額（一般会計）
72億8,000万円

令和4年度の当初予算が、3月定例会で可決されました。

一般会計の歳入歳出総額は72億8,000万円で、前年度と比べて9・1%、6億1,000万円の増額となっています。

また、特別会計においては、国民健康保険特別会計や居住地域の整備が概ね完了となった下水道事業特別会計で減額となったものの、坂城町土地開発公社が造成した南条産業団地用地の取得及び売却のため工業地域開発事業特別会計を追加したこと等により、総額で15・9%の増となる46億7,314万円となっています。

令和4年度は、建設から50年が経過する坂城町体育館の耐震補強工事にあわせ、更衣室の設置や照明のLED化等の大規模改修工事に加え、ボルダリング設備の新設を行うほか、開館から20年を迎えるびんぐし湯さん館では源泉井戸を含む機械設備等の更新や施設のリニューアル工事を実施し、より親しまれる施設として利用いただけるよう整備します。

また、移動が困難な高齢者の新たな外出手段として、自宅から目的地まで乗り合いのタクシーで送迎するデマンド交通の導入に必要な費用を計上したほか、精神障がい者の経済的負担の軽減を目的に、町民税非課税世帯を対象として精神科への入院医療費に対する助成を新たに実施します。

デジタル化に向けた取り組みとして、住民票や印鑑証明書等の各種証明書がマイナンバーカードを使って全国のコンビニエンスストアで取得できるコンビニ交付サービスを令和5年1月から開始するための経費を計上したほか、行政手続きのオンライン化に対応するためのシステム改修や、小中学校において児童生徒1人1台を整備したICT機器を活用した教育などを進めます。

令和4年度は、昨年度からスタートした『坂城

町第6次長期総合計画』を町政運営の基軸とし、「SDGsの達成」と「デジタル化の推進」を意識した事業の推進を図るとともに、将来にわたって安定した財政運営に十分配慮する中で、道路網や下水道といった生活基盤の整備、子育て支援の充実、健康づくりの推進、各種福祉サービスの充実や地域医療、介護保険など、身近な課題への対応に取り組めます。

予算額集計表

(単位：千円)

区分	4年度		3年度		比較 A-B=C	増減率% C/B	
	予算額A	構成比%	予算額B	構成比%			
一般会計	7,280,000	60.9	6,670,000	62.3	610,000	9.1	
特別会計	4,673,138	39.1	4,030,620	37.7	642,518	15.9	
内訳	国保	1,456,207	12.2	1,491,212	13.9	△35,005	△2.3
	工業地域開発	781,184	6.5	33,179	0.3	748,005	2,254.5
	下水道	776,240	6.5	848,877	8.0	△72,637	△8.6
	介護保険	1,423,258	11.9	1,420,937	13.3	2,321	0.2
	後期高齢者	236,249	2.0	236,415	2.2	△166	△0.1
合計	11,953,138	100.0	10,700,620	100.0	1,252,518	11.7	

4年度の主な事業 (単位:千円)

総務費 1,248,662 (歳出に占める割合:17.2%)

- ⑨ 温泉施設改修事業 301,771
- ⑧ 地域づくり活動支援補助 3,300
 - スマートエネルギー設備設置補助金 6,000
 - ふるさと納税事業 67,407
- ⑦ 自治体オンライン手続き推進事業 6,593
- ⑧ 共通納税システム拡充及び軽自動車税手続きオンライン化 7,315
- ⑨ 住民票等コンビニ交付システム導入 31,000

民生費 1,827,072 (25.0%)

- 国民健康保険特別会計繰出金事業 85,905
- 介護保険特別会計繰出金事業 206,790
- 後期高齢者医療保険事業 248,490
- ⑨ 精神障がい者入院医療費助成 5,000
- 介護・訓練等給付事業費(障がい者福祉) 289,896
- ⑨ 網掛共同園芸施設解体撤去整備 5,247
- 児童手当事業 190,297
- 障がい児通所等支援事業 55,218
- 保育園・児童館・子育て支援センター 350,189

衛生費 451,175 (6.2%)

- ⑨ 複合施設建設準備事業 1,148
- 妊産婦健診・産後ケア事業 10,316
- ⑧ 不妊・不育症治療費助成事業 3,000
- 新型コロナウイルス予防接種事業 64,224
- 健康増進事業(がん検診等、食育・健康づくり) 28,012
- ⑨ 地域環境保全推進事業補助 200
- 塵芥処理経費(ごみ収集、長野広域連合負担金ほか) 157,581

農林水産業費 234,945 (3.2%)

- 農業振興費(荒廃農地再生利用補助、地域営農ほか) 25,798
- ⑨ スマート農業実証事業 192
- ⑨ 農業振興地域整備計画策定委託 6,000
- ⑨ 欠口排水樋門電動化工事 29,000
- 松くい虫防除対策事業 35,260
- ⑧ 森林環境整備事業(備品整備・補助金ほか) 5,503

労働費 50,474 (0.7%)

- 移住定住・就職支援事業 1,748
- ⑨ 勤労者総合福祉センター空調設備更新 21,000

商工費 543,363 (7.5%)

- 商工振興費・中小企業対策費 384,595
- ⑨ 中心市街地街並み整備敷地造成事業 17,510
- ⑨ テクノさかき工業団地内調整池整備事業 6,400
- ⑧ テクノセンター支援事業(非接触三次元測定機導入等) 44,800
- 鉄の展示館事業 11,779

土木費 769,886 (10.6%)

- 町道 A01 号線道路改良事業(金井・保地工区) 60,523
- 町道 A06 号線道路改良事業 15,000
- 道路改良事業(舗装修繕) 30,000
- 橋梁修繕事業(昭和橋・64号橋) 141,300
- ⑨ 旭ヶ丘ハイツ給湯器修繕工事 5,400
- ⑨ 都市計画マスタープラン等策定業務委託 14,000
- 下水道事業特別会計繰出金 292,000
- ⑧ ばら祭り実行委員会補助 3,600
- ⑨ 乗合タクシー運行业務 7,200

消防費 283,108 (3.9%)

- 常設消防費(千曲坂城消防組合負担金等) 222,593
- 非常備消防・消防施設費(消防団、防災関係ほか) 46,900
- ⑨ 軽四輪駆動積載車更新 5,000
- 防災行政無線(同報系)管理事業 8,252

教育費 1,176,765 (16.2%)

- 私立幼稚園補助事業 55,670
- ⑦ GIGA スクール構想推進事業 28,489
- ⑨ スマートエネルギー設備導入事業(南条小学校) 73,500
- 小学校費・中学校費(小中学校教材及び施設管理ほか) 134,925
- ⑨ びんぐしの里新能補助 2,000
- 公民館事業(分館施設整備ほか) 20,132
- ⑨ 図書館エレベーター改修事業 30,600
- ⑨ 市町村と県の協働電子図書館事業 200
- ⑨ 文化センター耐震改修実施設計委託 22,000
- ⑨ 体育館耐震補強・大規模改修事業 402,300
- 食育・学校給食センター運営事業 135,219

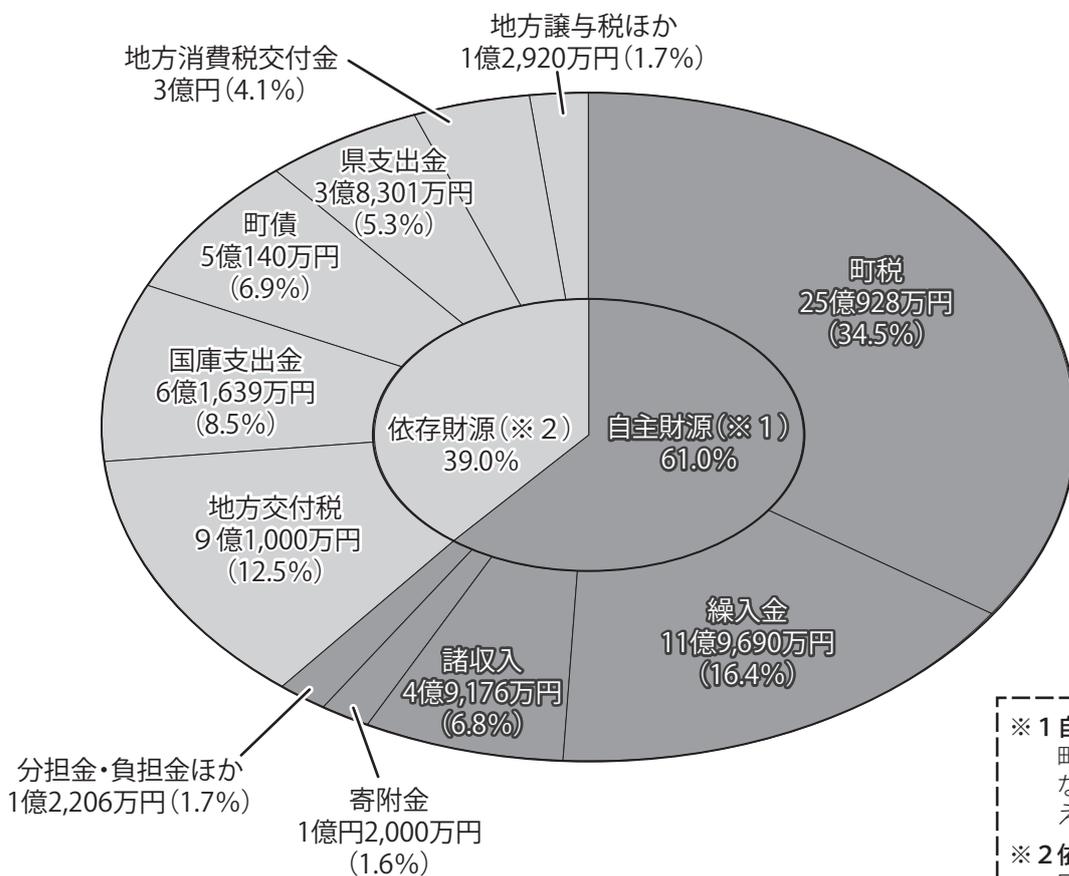
目的別歳出予算内訳表 (一般会計)

(単位:千円)

区分	4年度		3年度		比較 A-B=C	増減率% C/B
	予算額 A	構成比%	予算額 B	構成比%		
議会費	92,034	1.3	92,280	1.4	△ 246	△ 0.3
総務費	1,248,662	17.2	876,863	13.1	371,799	42.4
民生費	1,827,072	25.0	1,799,068	27.0	28,004	1.6
衛生費	451,175	6.2	503,960	7.6	△ 52,785	△ 10.5
労働費	50,474	0.7	28,934	0.4	21,540	74.4
農林水産業費	234,945	3.2	187,398	2.8	47,547	25.4
商工費	543,363	7.5	524,732	7.9	18,631	3.6
土木費	769,886	10.6	883,796	13.3	△ 113,910	△ 12.9
消防費	283,108	3.9	303,205	4.5	△ 20,097	△ 6.6
教育費	1,176,765	16.2	878,580	13.2	298,185	33.9
公債費	592,516	8.1	581,184	8.7	11,332	1.9
予備費	10,000	0.1	10,000	0.1	0	0.0
合計	7,280,000	100.0	6,670,000	100.0	610,000	9.1

令和3年度から令和4年度へ
繰り越して行う事業
令和4年度に事業費を繰り越して、町道
(A01号線)道路改良事業、道路舗装修繕
事業、昭和橋等の橋梁修繕事業などを行い
ます。

歳入
一般会計



※1 自主財源
町税や負担金など、自前で贈えるお金。

※2 依存財源
国や県など、収入を他に依存するお金。

【歳入】自主財源と依存財源内訳表(一般会計) (単位：千円)

区分	4年度		3年度		比較 A-B=C	増減率% C/B	
	予算額A	構成比%	予算額B	構成比%			
自主財源	町税	2,509,282	34.5	2,294,193	34.5	215,089	9.4
	分担金・負担金	32,018	0.5	70,961	1.1	△ 38,943	△ 54.9
	使用料・手数料	70,965	1.0	70,475	1.1	490	0.7
	財産収入	9,068	0.1	9,052	0.1	16	0.2
	寄附金	120,001	1.6	100,001	1.5	20,000	20.0
	緑入金	1,196,903	16.4	748,051	11.2	448,852	60.0
	緑越金	10,000	0.1	10,000	0.1	0	0.0
	諸収入	491,759	6.8	473,375	7.1	18,384	3.9
	小計	4,439,996	61.0	3,776,108	56.7	663,888	17.6
依存財源	地方譲与税	58,500	0.8	55,524	0.8	2,976	5.4
	利子割交付金	1,000	0.0	1,564	0.0	△ 564	△ 36.1
	配当割交付金	5,100	0.1	6,883	0.1	△ 1,783	△ 25.9
	株式等譲渡所得割交付金	5,600	0.1	5,050	0.1	550	10.9
	法人事業税交付金	45,000	0.6	55,000	0.8	△ 10,000	△ 18.2
	地方消費税交付金	300,000	4.1	300,000	4.5	0	0.0
	環境性能割交付金	3,000	0.0	2,000	0.0	1,000	50.0
	地方特例交付金	9,000	0.1	103,000	1.5	△ 94,000	△ 91.3
	地方交付税	910,000	12.5	840,000	12.6	70,000	8.3
	交通安全対策特別交付金	2,000	0.0	2,000	0.0	0	0.0
	国庫支出金	616,391	8.5	698,685	10.5	△ 82,294	△ 11.8
	県支出金	383,013	5.3	352,286	5.3	30,727	8.7
	町債	501,400	6.9	471,900	7.1	29,500	6.3
小計	2,840,004	39.0	2,893,892	43.3	△ 53,888	△ 1.9	
合計	7,280,000	100.0	6,670,000	100.0	610,000	9.1	

町税は、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策としての事業用家屋及び償却資産の軽減措置が令和3年度の実施であったこと等から、固定資産税において15・4%の増、また法人町民税において新型コロナウイルス感染症の流行による経済の停滞から回復傾向であることから20・2%の増となり、町税全体では前年度対比9・4%の増となる25億928万円を計上しています。

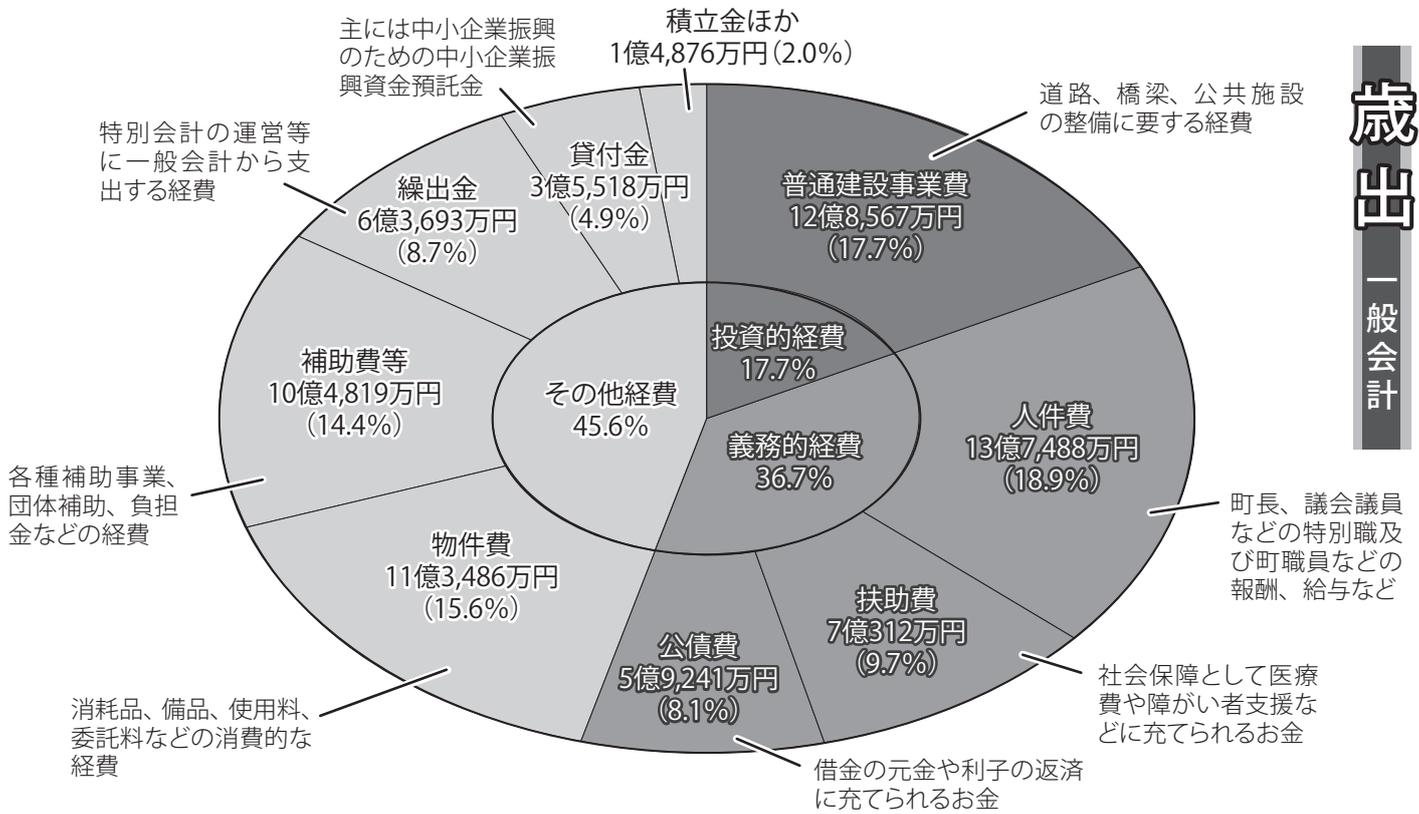
また、地方交付税は7,000万円の増額を見込み9億1,000万円、国庫支出金は、新型コロナウイルスワクチン接種にかかる負担

金及び補助金、町道A01号線道路改良や橋梁修繕事業に対する補助金などにより6億1,639万円を見込んでいます。

全国からお寄せいただいているふるさと寄附金は2,000万円の増額、基金等の繰入金は町体育館耐震補強・大規模改修事業や温泉施設改修事業への基金繰入のほか、ふるさとまちづくり基金、財政調整基金からの繰り入れなどで約4億4,900万円の増額、町債は2,950万円の増額となっています。

町税をはじめとした自主財源は、全体の61.0%を占めています。

歳出
一般会計



「投資的経費」は、令和3年度で事業完了した町道A09号線道路改良事業や、小中学校特別教室空調設備整備事業で約3億8,000万円の減額となった一方で、令和4年度は坂城町体育館耐震補強・大規模改修事業やびんぐし湯さん館等の温泉施設改修事業、図書館エレベーター改修事業、欠口排水樋門電動化事業、勤労者総合福祉センター空調設備更新事業の約7億8,000万円を新たに予算計上したことに加え、町道A01号線道路改良事業や道路舗装事業の増額等により、前年度から約5億1,000万円と大幅な増額となりました。その他の主な事業としては、継続事業として昭和橋等の橋梁修繕事業やA06号線道路改良事業のほか、平時のCO2削減による地球温暖化対策と停電時の持続的な電力供給を実現するため村上小学校、坂城小学校に続き、南条小学校へ蓄電設備を整備します。

「義務的経費」では、人件費は0.4%の増、扶助費は障がい者の福祉サービス給付や福祉医療の増加などにより1.1%の増、義務的経費全体では、約2,500万円、0.9%の増となりました。

「その他経費」は、物件費において住民票等各種証明書のコンビニ交付サービス導入にかかる経費や、都市計画マスタープラン等の計画策定業務、4月から始まる乗り合いタクシー事業にかかる委託料の新規計上や、基金積立金においてふるさと寄附金を財源とするふるさとまちづくり基金への積立金の増額などにより全体で2.3%の増となっています。その

【歳出】性質別内訳表(一般会計)

(単位:千円)

区分	4年度		3年度		比較 A-B=C	増減率% C/B	
	予算額A	構成比%	予算額B	構成比%			
投資的経費	普通建設事業費	1,285,669	17.7	774,954	11.6	510,715	65.9
	災害復旧事業費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
小計	1,285,669	17.7	774,954	11.6	510,715	65.9	
義務的経費	人件費	1,374,876	18.9	1,369,309	20.6	5,567	0.4
	扶助費	703,121	9.7	695,226	10.4	7,895	1.1
	公債費	592,416	8.1	581,084	8.7	11,332	2.0
	小計	2,670,413	36.7	2,645,619	39.7	24,794	0.9
その他経費	物件費	1,134,855	15.6	1,084,469	16.3	50,386	4.6
	維持補修費	11,604	0.2	10,563	0.2	1,041	9.9
	補助費等	1,048,190	14.4	1,052,072	15.8	△3,882	△0.4
	積立金	127,156	1.7	108,009	1.6	19,147	17.7
	投資・出資金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	貸付金	355,180	4.9	355,270	5.3	△90	△0.0
	繰出金	636,933	8.7	629,044	9.4	7,889	1.3
	予備費	10,000	0.1	10,000	0.1	0	0.0
	小計	3,323,918	45.6	3,249,427	48.7	74,491	2.3
合計	7,280,000	100.0	6,670,000	100.0	610,000	9.1	

他の主な事業としては、松くい虫防除対策委託料や新型コロナウイルス接種委託料のほか、千曲坂城消防組合や長野広域連合、後期高齢者医療広域連合等の繰出金が主なものです。